

広報かわねほんちょう

6

2014
No.104



川根本町

このまちがもっとも～っと好きになる



【Special Issue】 *Kawanecha Spirit*

川根茶魂

「今年は芽がそろっていて
昼夜の温度差が大きく、
風味豊かなお茶に仕上がった」と
多くの茶農家の皆さんが話します。
昨年は良質な茶産地の誇りをかけ、
第67回全国茶品評会において
14回目の産地賞に輝きました。
川根茶魂の心意気をお伝えします。

献茶式



今年の茶業盛況と より一層の 振興を祈念して

【Special Issue】
Kawanecha Spirit



「今年の茶業盛況と、より一層の振興を祈念する式典用の献茶だから心を込めて揉んだよ」と笑って話してくれた県茶手揉保存会川根支部に所属する皆さん。

4月20日、川根本町茶業振興協議会（会長・鈴木敏夫町長）主催の献茶式が、音戯の郷中庭で挙行されました。生産者や茶商ら約100人が出席し、鈴木町長は「賑わいを取り戻す、新茶の時期がやってきました。茶業発展のため、熱い想いを関係者一丸となって発揮していきましょう」とあいさつしました。

献茶した手揉み茶は、前日農林業センターで摘採し、県茶手揉保存会川根支部会員により丁寧仕上げられ、その茶葉は細く針のようで見事な出来栄え。呈茶を受けた皆さんも、風味豊かな味わいに驚いていました。

一、献茶手揉み

4月19日、農林業センターで県茶手揉保存会川根支部所属の皆さんが、摘採したばかりの新茶を「川根揉切流」の伝統技法で、針のように鋭く、そして長細く揉み切りました。

見事に仕上がった手揉み茶は翌日の献茶式用。数十人の会員が心を込め、仕上げました。当日は「川根揉切流」の技術を体験しようと、本年度緑のふるさと協力隊員の丸野宏夏さんらも飛び入り参加し、厳かな雰囲気の中、和やかな一幕もありました。

同会は昭和37年に発足し、平成24年に50周年を迎えました。後世に伝統技法を継承すべく、50周年記念誌の発行や小中学生対象に体験学習指導等を行い、第35回静岡県茶手揉み技術競技大会で1位に輝いています。



▲香りを確認しながら手早く作業



▲心を込めて丁寧に手揉み



匠の技と 茶産地の誇り

【Special Issue】
Kawanecha Spirit

二、新茶初取引

4月27日、上長尾のJ A大井川川根茶業センターで、生産者や茶商など約150人が集まり、川根地域の初取引が行われました。

「川根茶は質の高さで勝負。消費者に納得いただける茶の生産に努め、力を合わせ頑張りましょう」と川根地域茶業安定協議会の平口一男会長が、初取引に先立ち、開所式であいさつしました。

鈴木町長は「茶業振興のため、結婚式での茶器贈呈事業など、リーフ茶促進を図っていきます」とあいさつし、茶業界の発展に期待を寄せました。

新茶の香りや色合いを慎重に見定め、商談が成立する度に、「シャンシャン」と手合わせの音が響きました。最高値は2万8800円、平均1万1606円でした。



▲関係者を前に鈴木町長があいさつ



▲商談成立の手合わせ

三、全国茶品評会・出品茶摘採

連続産地賞を目指して関係者一丸となり、5月1日から摘採が始まりました。今年の出品者は「普通煎茶4_キ」に7者、「釜入り」に2者、計9者の農家や製茶組合などが選抜され、各地で摘採を行いました。

各園自慢の丹精を込めて育てあげられた出品茶は、町民ボランティアや関係者により、「一芯二葉」の要領で丁寧到手摘みされました。その後、茶葉の鮮度を保つため保冷車に移され、その日のうちに製茶されました。

「今年は心配したほど天候の影響を受けず、相対的に芽もそろって状態はいい」と、今年の出来栄えに自信と期待を込める園主もいて、仕上がりが楽しみです。

出品茶の審査会は8月26日から29日まで宮崎市で行われ、表彰は11月1日開催の第68回全国お茶まつり宮崎大会で行われる予定です。

【普通煎茶4_キ】・・・7者

▽相藤農園・相藤直紀、▽相藤園・相藤令治、▽松島園・川崎好和、▽高田農園・高田智祥、▽つちや農園・土屋鉄郎、▽農事組合法人中川根はちなか園、▽ティーサークル徳山

【釜入り】・・・2者

▽瀬沢製茶共同組合、▽川根本町茶業振興協議会

連続産地賞を
目指して

【Special Issue】
Kawanecha Spirit



▲一定エリアごと集中して手摘み



▲「一芯二葉」を丁寧に手摘み



▲老若男女が総出で摘採

住民サービス向上のために

川根本町高度情報基盤整備事業について

事業概要については、町政懇談会で説明したほか、「広報かわねほんちょう3月号」で町民の皆さまにお知らせしました。現在は、本事業の調査・設計業務を実施しています。今回は、3月までにお知らせしたことに加え、現在までの経過について説明します。

1. 事業の必要性

まず、町内では採算性などの問題から、民間事業者による超高速インターネットと呼ばれるサービスが提供されていないため、都市部と比べ情報通信の利用状況に格差が生じています。

また、同報無線の屋外スピーカーや無線局舎などは老朽化が著しく、町内各世帯に設置してある戸別受信機の一部は、部品の供給停止により修理不能の状態となっています。

そのため、町では「町が設備を整備し、整備後の施設を民間事業者に貸し出す」という「公設民営方式」を採用し、「国内水準に届かない最低の情報通信環境を改善」、「住民サービスの向上」、「情報格差をなくす」、「老朽化が著しい同報無線の更新を行い町民の安心・安全を保持すること」を目的とした本事業の調査・設計業務に着手しています。

▽調査・設計業務

契約期間：平成26年2月7日から6月30日
委託先：中国ブロードバンドサービス株式会社

(広島県安芸高田市)

2. 事業の経過説明

現在、着手している調査・設計業務の内容は町内を次の2種類のネットワークで構築するよう設計しています。

①「高速無線ネットワーク」
災害の影響を受けにくく、維持管理もしやすい高速通信を可能とした無線ネットワーク。

②「光ファイバネットワーク」

機密情報を取り扱う公共機関がある地域を結ぶ、光ファイバを使用したネットワーク。

①と②のネットワークにより、町内が高速無線地域と光ファイバ地域の2つの地域に分かれることとなりますが、インターネットをどちらの地域で利用しても国の補助基準を満たす30Mbps以上の通信速度を確保するよう設計します。

また、③現在の同報無線屋外スピーカーの場所はそのまま使用し、「設備のみ更新」をします。

そして、④全世帯に同報無線の戸別受信機に代わる、画面の付いた端末機を無料で設置します。

この端末機は、現在の同報無線と同様に緊急情報や行政からのお知らせの配信など無料でお届けします。端末機は、このような無料サービスのほか、希望する方はIP電話(有料サービス)の利用も可能となります。

す。

3. 調査・設計業務の進捗状況

次の(1)～(3)は平成26年4月末現在の進捗状況です。

(1)主要幹線(大井川鐵道の電柱や、大井川沿線の中部電力(株)及びNTTが所有する電柱・橋梁の管路を利用)に光ファイバを敷設するルート確定作業

(2)無線ネットワークの中継局を設置する箇所の確定作業

(3)設備の核となるセンターとサブセンターの設計を行い、サーバー等の機器を設置するセンター施設は山村開発センター1階に、サブセンター施設は文化会館の2階に設置することとしました。

4. 現地視察の実施

4月16日・17日の2日間、中国ブロードバンドサービス株式会社が昨年度からサービスを提供している広島県安芸高田市へ現地視察を行いました。視察したのは、前情報通信基盤整備事業推進検討委員・区長・商工会女性部・町議会議員・役場担当者から選出した25人です。

16日は、安芸高田市役所にて市担当者から事業概要を、安芸高田市甲田支所での各世帯に導入済みの端末機のデモンストラーションと説明を受けました。

翌17日は、安芸高田市で提供されている中山間地域(山田地区・向山地区)での無線活用事例と無線環境下での端末機とパソコン

ンを利用したインターネットの動作状況について確認を行いました。

「参加した皆さまの意見」

▼「端末機を実際に見る前は、お年寄りにも使用可能か不安だったが、タッチパネル方式で簡単だと感じた。緊急時は画面にお知らせができることやテレビ電話で安否確認ができることも良いと思った」

▼「無線環境下でのインターネット使用について、思っていた以上に回線スピードがあるので安心して。中継、中継でつないでもそれ程回線スピードに影響が無いというのは驚いた」

▼「端末機は利用しやすいと感じたが、機器に不慣れな高齢者でも操作できるようにサポート体制など考える必要がある」

▼「安芸高田市は、福祉に偏りすぎの整備だと感じた。本町においては、見て楽しんで勉強できる配信など、機器に強い子どもや若者にも魅力があり、利用しやすい環境整備が必要だと思った」
などの声がありました。

町では、今後の事業推進にあたり視察参加者の意見を参考に、住民サービス向上のため、さらに検討を進めていきます。

本事業について、町民の皆さまに分かりやすい説明と、進捗状況を引き続きお知らせしていきますので、よろしくお願いいたします。

【問】企画課・広報情報室 ☎(56)22221

◀安芸高田市で導入している端末機の説明を受ける視察団



高度情報基盤整備事業 ネットワークイメージ

高度情報基盤の利活用により、都市部と変わらない生活環境を整備し、住民サービスの向上を目指します





結婚祝いで贈呈されるお茶と茶器セット(茶器等は時期によって異なります)

お二人の門出を祝福します

お茶を飲んでもっと幸せに 結婚記念品贈呈第1号

町は茶業振興事業の一環として、新生活において茶に親しんでもらおうと茶器等の結婚記念品を贈呈する新規事業を開始した。記念すべき第1号の贈呈となったのは、原田真人さん、亜美さん夫妻。ご結婚、おめでとうございます！



「とてもおいしいです」。

結婚披露宴で司会者から感想を聞かれ、茶娘の呈茶を受けた新郎新婦がにこやかに口をそろえました。

4月27日、鈴木町長が静岡市内の結婚式場に出向き、結婚祝いとして下長尾の原田真人さん、亜美さん夫妻に、新茶と茶器セットを贈呈しました。これは、新生活で茶に親しんでもらうとともに川根茶をPRするために、新規に開始した本年度茶業振興対策事業の一環です。

贈呈したのは、丁寧に仕上げられた最高級の新茶とハー

ト型のかわいらしいデザインの急須・ペア湯飲みにも町長のメッセージを木箱に詰め、心を込めた一品。

鈴木町長は「茶樹はどんな環境下にあってもしっかりと根を張り、立派な芽を出します。どうぞお幸せになつてください」と祝辞を述べました。本事業は婚姻届を提出した日に夫婦のいずれかが町民であるか、婚姻日の30日前までに町民であった夫婦を対象としています。詳しくは産業課までお問い合わせください。

【問】産業課・農業室

☎(56)2226

町結婚記念品の支給に関する要綱より

▶対象者について

- 対象者は、新たに婚姻届を出した夫婦で、次のいずれかに該当する方です。
- ① 婚姻届を出した日において、夫及び妻又はそのいずれかが川根本町民であること。
 - ② 婚姻届を出した日の30日前までに、夫及び妻又はそのいずれかが川根本町民であったこと。

切磋琢磨

おおむらあすみ
大村朱澄
です!

vol. 13



2014カヌースプリント海外派遣選手選考会

▶期日:3月22日~26日

▶場所:香川県坂出市・

府中湖カヌー競技場

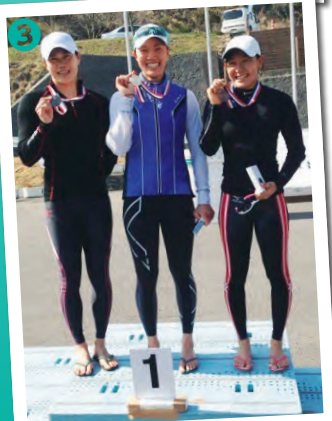
▼下部表彰式写真(上から)

①500mペア

②200mシングル

③500mシングル

※いずれも優勝です。



3月21日から26日にかけて、香川県の坂出市で2014年海外派遣選手選考会が行われました。この大会は、昨年も記事に取り上げてもらいましたが、その年の日本代表を選考する大事な試合として位置づけられています。女子は500mのシングル・ペア・フォア、そして200mのシングル・4種目がありますが、今回私は500mのシングル・ペアと200mのシングル・3種目に出場しました。

結果としては、出場した全3種目で優勝し、無事2014年度の日本代表に引き続き選ばれました。昨シーズンの後半は調子を落とし、国内試合で負けが続いていましたが、今回無事優勝出来たことは良かったと思っています。また何よりも、漕ぐ感触や感覚が良くなってきている事、またレース全体の展開やイメージが良い方向になって来た事がとてもうれしく思いますし、冬のトレーニング成果が少しずつ反映されてきたと手応えを感じています。

しかしながら、今回が2014年のシーズンの幕開けで、これからが夏本番となってきますので、さらに強化を図り、調子を上げていきたいです。

今回選考された日本代表選手は、5月のワールドカップ、8月の世界選手権、9月のアジア競技大会の3つの国際大会に派遣される予定です。9月に開催予定のアジア競技大会は、アジアのオリンピックと言われ、オリンピックと同様にJOC(日本オリンピック委員会)が派遣する重要な大会であり、今シーズンの1番の試金石となる試合と位置づけられています。

前回大会の2010年広州アジア競技大会にも出場しましたが、その時は先輩とのペアで2位、フォアで3位という結果でライバルの中国代表選手に勝てずに悔しい思いをしました。今回は中国とライバルとしていた強豪国代表選手に勝ち、優勝することが目標ですので、共に選考されたチームメイト達と切磋琢磨し、力を高めていきたいと思っています!

地域の魅力を学びまちづくりへ生かす 4/19

千年の学校が開講、4回の基礎講座や受講生が企画するクラブ活動などに取り組みます

町まちづくり観光協会主催の「千年の学校」第13期開講式が山村開発センターにて行なわれ、49人の受講生が出席しました。

同学校の学長を務める鈴木町長が「活動を通して地域に誇りと自信、勇気を持ってほしい」と受講生に呼びかけると、代表の植田友吉さん（島田市）は「山や川に育まれた文化や知恵を学びたい」と活動への意欲を見せました。

開講式終了後には、同学校アドバイザーの藤井経三郎さんによる記念講演が行なわれ、受講生は熱心に聞き入っていました。



受講生の学ぶ意欲に期待を込めて激励する鈴木町長

4/20 「川根茶」をテーマにのんびりと

「川根茶の日」前にお茶づくりのイベントを開催

立春から七十七夜にあたる4月21日は、川根お茶街道推進協議会が制定する「川根茶の日」です。毎年恒例の「川根茶の日イベント」が音戯の郷中庭で開催され、多くの観光客でにぎわいました。サークル「茶の葉」が企画した川根茶を使った料理の試食コーナーでは、コロッケやつくだ煮など4品を披露し、配布したレシピを受け取った家族連れからは「ぜひ、家で挑戦したい」とお茶づくりのイベントを楽しみました。

闘茶会やお茶餅つきのほか、吹奏楽や赤石太鼓の演奏披露が会場を盛り上げました。



家族連れらに「川根茶」を使った料理を振る舞う

まちの魅力を発信

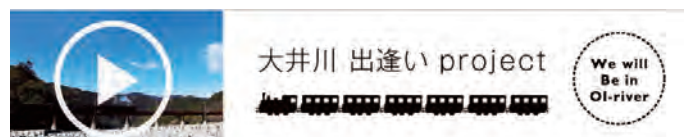
～大井川出逢いプロジェクト～

島田市と本町の14人が登場し、大井川鐵道沿線の魅力を紹介するプロモーション動画を「大井川出逢いプロジェクト」と銘打ち、県中部地域政策局が企画しました。

「川根本町版」として8人の動画が紹介されていますので是非インターネットで「大井川出逢いプロジェクト」と検索してください。

大井川出逢いプロジェクト

【問】県中部地域政策局 ☎054(644)9102
 商工観光課・商工交流室 ☎(58)7077



災害活動で大切なのはチームワーク 5/9

迅速な初動体制と現場対応に備えて技術訓練実施

金谷消防署川根北分遣所は南分遣所とともに、地名グラウンドで消防技術訓練を行いました。火災に備え、3人1組で、安全・迅速で確実な消火を競いました。

島田消防本部の伊藤正美消防次長は「安全・迅速に災害活動に対応できるよう、隊員の技術向上と連携を確認して欲しい」と訓練成果に期待を寄せました。

訓練を見学していた消防士を志す、川根中2年の西村竜馬くん和大村海誠くんは「速い動作でびっくり」と驚いていました。



きびきびとした動きと大きな声で動作確認を行う隊員

5/14 お茶づくりへの「こだわり」を体感

毎年恒例の茶農家訪問、今年度は「人とのふれあい」を重視



製茶用の機械の迫りに驚く生徒たち

筑波大学附属中学校(東京都)3年生40人が、修学旅行のプログラムの一環として町内の数カ所の茶農家や共同茶工場を訪問しました。

グループに分かれて茶農家や共同茶工場を訪れた生徒たちは、実際に製茶作業の工程を見学したほか、積極的に質問をして茶農家のお茶づくりに対する熱意にふれました。

生徒たちを引率した関谷文宏教諭は「茶農家の皆さんと直接ふれあうことで、仕事へのこだわりを持つことの大切さを学んでもらえたら」と期待を込めました。

エコパーク紹介DVDを放映しています

国内推薦を受けている「南アルプスユネスコエコパーク」の紹介DVDを町内5カ所で放映中です。

DVDは約18分の構成で、構成資産の紹介やユネスコエコパーク登録検討会委員長を務める静岡大学理学部の増澤武弘特任教授の説明、町長のメッセージが収録されています。

DVDは本庁、総合支所、茶茗館、音戯の郷、資料館やまびこでご覧になれるほか、今後、小中学校での環境教育などに活用されます。

【問】商工観光課・商工交流室(58)7077



DVDはエコパークに登録されることで「人と自然とが共生する持続可能な地域の世界的モデルとなる」と紹介されており、わかりやすい内容になっています。

やまびこ号のコース

【問】文化会館 ☎(59)3106

Aコース	地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅		
	着 9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:15	13:45		
	発 9:35	10:00	10:25	10:45	11:05	11:35	13:35	14:00		
Bコース	尾呂久保	田野口駅	上長尾集会所	八中集会所	中央小	高郷NTT	三共生コン			
	着 9:20	10:00	10:30	11:10	13:05	13:30	13:45			
	発 9:40	10:20	10:50	11:30	13:25	13:40	13:55			
Cコース	瀬平集会所	三津間集会所	久野脇集会所	平谷	下長尾集会所	梅高	原山	久保尾	向井上	向井
	着 9:15	9:40	10:10	10:40	10:55	11:15	13:30	13:55	14:25	14:45
	発 9:30	10:00	10:30	10:50	11:05	11:35	13:45	14:15	14:40	15:00
Dコース	水川	田代	上岸集会所	総合支所	町文化会館	本川根小	徳山防災センター	正島		
	着 9:15	10:00	10:35	11:05	11:25	13:10	14:00	14:25		
	発 9:35	10:30	10:55	11:20	11:40	13:30	14:20	14:40		
Eコース	桑野山	寸又峡上駐車場	寸又峡公民館	やまびこ資料館	奥泉集会所	小井平				
	着 9:30	10:30	10:55	13:00	13:40	14:25				
	発 9:50	10:50	11:15	13:20	14:00	14:45				
Fコース	藤川西平	藤川保育園	藤川区事務所	崎平集会所	青部集会所	第一小	文澤	杵町河内	小竹	
	着 9:15	9:35	10:00	10:30	10:55	13:05	13:50	14:10	14:30	
	発 9:30	9:55	10:15	10:50	11:15	13:20	14:00	14:20	14:40	



日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこ号コース	備考
16月			◆B & G 海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	A	
17火	定例健康相談 文化会館 9:30~11:00 町議会・全員協議会 役場本庁3階大会議室 9時開会				
18水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00			B	
19木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
20金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 整形外科遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 地区健康相談・ミニ講座 寸又峡公民館 10:00~11:30 地区健康相談・ミニ講座 梅地公民館 13:30~15:00			C	
21土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G 海洋セ：夜休館		
22日	志太榛原地域救急医療センター(内科・小児科)6月の診療時間 診療時間 月曜~木曜日 午後7時30分~10時 金曜~日曜日 午後7時30分~翌日午前7時 ※ただし6月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です。 ☎054(644)0099	高木医院 島田市川根町身成 3288-1 0547-53-2006	◆B & G 海洋セ：夜休館		
23月			◆B & G 海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	D	
24火	榛原医師会健診 奥泉地区集会所 (13:00~13:45) おやこ登園日 (乳幼児の親子あそび教室) さゆり幼稚園				
25水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00 定例乳幼児相談 山村開発センター (9:30~11:00) 日本脳炎予防接種 山村開発センター (13:30~14:00)			E	
26木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 あそびの教室 文化会館 10:00~11:30 町議会6月定例会初日 役場本庁3階議場 9時開会 (7月2日 6月定例会最終日 役場本庁3階議場 9時開会)				
27金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 皮膚科遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 1歳6カ月、3歳児健診 山村開発センター (12:50~13:15)			F	
28土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G 海洋セ：夜休館		
29日		本川根診療所 川根本町千頭 1147-1 0547-59-3811	◆B & G 海洋セ：夜休館		
30月	榛原医師会健診 山村開発センター (13:15~14:00)		◆B & G 海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	A	

町議会の傍聴等のお問い合わせは議会事務局 ☎(56)2229 まで。

くらしの カレンダー

6月 2014

役場本庁

【代表電話番号】	☎ 56-1111
1F 税務課	☎ 56-2223
福祉課	☎ 56-2224
地域包括支援センター	☎ 56-2225
生活健康課	☎ 56-2222
建設課	☎ 56-2227
出納室	☎ 56-2228
2F 総務課	☎ 56-2220
企画課	☎ 56-2221
産業課	☎ 56-2226
3F 議会事務局	☎ 56-2229

総合支所ほか

【代表電話番号】	☎ 59-3111
1F 商工観光課	☎ 58-7077
管理室	☎ 58-7073
住民生活室	☎ 58-7070
福祉介護室	☎ 58-7071
産業建設室	☎ 58-7076
教育総務課	☎ 58-2555
生涯学習課	☎ 58-7080
文化会館	☎ 59-3106
本川根B & G海洋センター	☎ 59-3332
山村開発センター	☎ 56-2231

各種相談・お知らせ

行政相談	
6月11日(水) 9:00~11:30	文化会館
【問】総務課	☎(56)2220
社会福祉協議会「よろず行政相談」	
6月11日(水) 9:00~11:30	文化会館
【問】社会福祉協議会本川根事務所	☎(59)2315
	社会福祉協議会中川根事務所 ☎(56)1872
社会福祉協議会「よろず相談」	
6月18日(水) 9:00~11:30	生活改善センター
法律相談	
6月25日(水) 10:00~15:00	生活改善センター
精神保健福祉総合相談(精神保健、断酒など)	
6月25日(水)中部健康福祉センター(藤枝市)13:15受付(断酒会)	
※要予約 中部健康福祉センター福祉課☎054(644)9281	

日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこコース	備考
1日		森本外科医院 島田市金谷上十五軒 1987 0547-46-1181	◆B & G海洋セ：夜休館		
2月	特設人権相談所開設(全国一斉相談所開設) 山村開発センター2階・役場総合支所2階 10:00~15:00		◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	A	
3火					
4水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00 定例乳幼児相談 文化会館 (9:30~11:00)			B	
5木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
6金	いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00			C	
7土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ：夜休館		
8日	「いやしの里診療所」6月の診療カレンダー 診療時間 水曜日 午後4時~午後6時 木・金曜日 午前9時~午後5時 土曜日 午前9時~正午 ※診療日は水~土曜日です。詳しくは本表「くらしの カレンダー」でご確認ください。☎(59)2102	鈴木内科医院 川根本町徳山 826-1 0547-58-3100	◆B & G海洋セ：夜休館		
9月			◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館	D	
10火	定例健康相談 山村開発センター 9:30~11:00 子宮がん・乳がん検診 文化会館 (9:15~11:00)				
11水	いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00			E	
12木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00 あそびの教室 山村開発センター 10:00~11:30				
13金	いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00			F	
14土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ：夜休館		
15日		すぎもと耳鼻咽喉科クリニック 島田市金谷東 1-931 0547-47-3387	◆B & G海洋セ：休館 ◆文化会館：休館		

休日当番医はこちらのホームページでご確認ください。 子育て支援施設 ☎(57)2231 休館日：日、月、祝日
(社) 榛原郡医師会 HP <http://www.haibara-med.or.jp/>

行政改革推進委員会の 取り組みについてお知らせします

川根本町では、平成18年度に「効率の高い行政運営の推進」、「新しい行政運営システムへの取り組み」、「連携・協力による町民に開かれた行政」、「財政の健全化」を基本方針とした「川根本町行政改革大綱」とその具体的な取り組み内容を定めた「集中改革プラン」を策定し、平成19年度には、町の行政改革に対しての意見を述べ、提言などを行うことを目的とした「川根本町行政改革推進委員会」を設置しました。

それ以降、委員会では効率的な行政運営などに関する様々なテーマについて議論を行い、町が管理する施設の運営についての提言をまとめるほか、町が行っている事業の内容を検証する「外部評価」などを実施してきました。

平成25年度は5回の会議を開催し、議論を進めてきました。平成26年3月には、その内容を報告書にま

とめ、町長に提出しました。報告書に記載された項目は、次のとおりです。

- 1 平成20年度答申(公)の施設のあり方の取組状況について
 - 2 集中改革プラン(第2期)の推進について
 - 3 外部評価対象事業の改善状況について
 - 4 行政評価システムの推進について
 - 5 広報(町の情報提供)のあり方について
- 1 平成20年度答申(公)の施設のあり方の取組状況について

平成20年度、町が直営で管理する施設のうち「資料館やまびこ」、「文化会館」、「B&G海洋センター」、「音戯の郷」、「茶茗館」、「農林業センター」の6施設のあり方について町長から諮問があり、委員会で今後の運営方針等の意見交換、検討を行い、答申を出しました。その後、施設ごと答申の

内容に沿って取り組みが進められていますが、定期的に委員会での状況を確認しています。平成25年度には「音戯の郷」、「茶茗館」について、担当課から現状報告を受け、議論を行いました。どちらの施設も入館者数などのデータはありますが、現状を把握するだけでなく、目標をしっかりと定めた上で今の状況にある要因を分析する必要があります。また、行政が施設の運営に関わる以上において、より質の高い住民サービスを提供するという考え方をもちながら、様々な意見を参考に運営の方法を検討していくことが求められます。

答申が出されてから5年が経過しており、「いつまで何をするか」ということを明確にして取り組んでいく必要がありますが、委員会としても引き続き施設のあり方について積極的に提言していきます。

2 集中改革プラン(第2期)の推進について

町では、平成18年度に行政改革の具体的な実施計画である「集中改革プラン」(第1期)を策定し、平成22年度までの5年間にわたって、79項目の取り組みを進めてきました。

平成23年度に公表された報告書によると、5年間の効果額は目標の3億3千763万4千円に対し10億2千580万2千円の実績となっており、この数字は、行政職員の努力の成果を示すものであり、委員会としての提言が生かされたものであると言えますが、公表された当時を振り返ると、その成果が町民の皆さんに十分伝えられていなかったと感じています。

第2期の集中改革プラン(平成25年度～平成29年度)は、第1期プランの未達成項目を中心に35項目が設定されています。委員会として毎年度取り組み状況を検証していきますが、目標達成のための数値の設定の仕方やその考え方についても議論を行い、様々な視点から意見を出し合いながら行

政の効率化、質の向上につなげていきたいと考えています。

3 外部評価対象事業の改善状況について

町では、平成22年度に行政評価システムを導入し、町が実施している全ての事業の効果などを評価しています。委員会では、行政内部で評価を行った事業のうちの一部について、第三者の視点から客観的に評価し、様々な提言を行う「外部評価」を実施してきました。

それぞれの事業について一度チェックすれば終わりではなく、評価の結果として課題があることがわかった場合には、その課題を解決するためにどのような取り組みをしているのか(したのか)を継続的に確認していく必要があります。

平成22年度から平成24年度に外部評価を行った事業については、全体的には改善が進められているように見受けられますが、重要と考えられる案件と日常的に処理すべきものとの住み分けを明確にして取り組む必要があります。重要な案件

については、客観的なデータをもとに問題点を徹底的に洗い出し、いつまでに何をやるかを明確にして計画を練り直すことが求められます。

事業を進めるに当たっては、「地域をどうデザインしていくか」といった幅広い視点を持つことが重要であり、委員会としてもその考え方のもとに継続的にチェックを行いながら、事業の改善につながる提言をしていきます。

4 行政評価システムの推進について

町では、平成22年度から行政評価システムに基づく事務事業評価を実施していますが、システムの課題も見えてきています。同じスタイルで続けていくのではなく、システムをどのように修正していくかが重要で、様々な評価の手法を柔軟に取り入れながら改善していく必要があります。

これまで、基本的に全ての事業について評価してきましたが、必ずしも全てにおいて必要というわけではなく、マニュアルなどに基づいて、しっかりと事務が

行われているかを確認することで十分と思われるものもあります。また、個別の事業のみをチェックするだけでは町の施策の全体像が見えず、施策の目的を達成するために本当に必要な事業かどうかという点を議論することができません。

行政改革とは、時代の流れを見ながら進めていくべきものであり、行政評価システムについても、今まで積み上げてきたものを継続しながら、次の段階にステップアップさせていくことが求められます。町の施策全体の目的や目標を明確にして、その中でどのような事業を進めていくかというところが重要であり、その視点を持つためにも、今までの事務事業評価に加え、施策レベルでの評価を実施していくことが必要であると考えます。施策評価を導入することで、職員が広い視野で事業のあり方をとらえることができ、それぞれの仕事の進め方を改善していくことにもつながります。

委員会では、今後も「外部評価」を実施していきませんが、町として重要と考え

る施策や事業を示していた中で、評価を通じて職員に「気づき」を与えると、町政を更に発展させるために必要な発想を付け加えることができるよう努めていきます。

5 広報(町の情報発信)のあり方について

広報(町の情報発信)のあり方として、誰もが簡単に必要な情報を手に入れることができるような仕組みをつくることが重要です。ホームページやフェイスブックなどを活用した情報発信においては、自治体が持っている情報をオープンにし、住民や民間企業などとの役割分担をしながら行政を進めていく取り組みである「オープンガバメント」という言葉が盛んに使われるようになってきており、情報をわかりやすく伝え、正しい情報のもとに行政のあり方について議論していくことが重要となっています。

また、他の市町村との差別化により地域の価値を高め、その価値を広くPRしていく取り組みが、様々な自治体の広報戦略として定

着しつつあります。町の魅力を発信していくことについて、委員会としても先進事例の調査・研究を行い、町に対して積極的に提言していきます。

◆結び

川根本町では、平成25年10月に就任した鈴木町長のもと、引き続き行政改革に取り組んでいくこととしておりますが、人口減少、高齢化といった様々な課題に直面している中で、「地域経営」の視点を持ちながら、いかに住民の満足度を高めていくかが重要となります。

今後は、町政への住民の主体的な参加を促し、住民と行政の役割分担の中で町の課題を解決していくための仕組みをつくっていくことが必要です。委員会としても積極的に取り組みを進めていきますが、行政におかれましても、職員一人ひとりが目的意識を持ち、主体的に町の発展につながるような改革を進めていただくよう期待しています。



▲鈴木町長に報告書を提出する矢尾板委員長

◆川根本町行政改革推進委員会のメンバー

- 委員長 矢尾板俊平
(淑徳大学コミュニケーション政策学部准教授)
- 副委員長 和田邦重(田代)委員
- 青木 良行(徳山)
神谷 信秋(千頭西)
栗田 浩行(田代)
小林 和巳(下長尾)
坂本 勝(地名)
戸塚 崇(高郷)
中村由紀子(奥泉)
宮野 延子(藤川)

【問】総務課・行政改革室

- ☎(56)2220
FAX(56)2235
☒ soumu@town.kawan
ehon.jg.jp

▶報告書の全文は、「平成25年度川根本町行政改革推進委員会報告書」として町ホームページに掲載されています。

「個人住民税・均等割」増税のお知らせ

▼東日本大震災を教訓として、地震や津波などの自然災害に対して強い県土を築くため、県内の市町と県は、緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災・減災のための事業を実施しています。

この防災・減災事業の財源を確保するため、※特例法に基づき10年間（平成26年度から平成

35年度）に限り、個人の町民税と県民税の均等割の税率がそれぞれ500円引き上げられます。

※東日本大震災からの復興に關し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律（平成23年12月2日公布）

「個人住民税・均等割」の年額

区分	平成25年度まで	平成26年度から
個人町民税	3,000円	3,500円
個人県民税	1,400円	1,900円
計	4,400円	5,400円

※森林づくり県民税4000円（平成27年度まで）が含まれております。

▼町民の皆さまには新たな負担となりますが、皆さまの生命と財産を守るために使わせていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

県経営管理部・税務課

☎054(221)2337

FAX054(221)3361

町・税務課

☎(56)2223

FAX(56)1117

「協働のまちづくり」のパイプ役

26年度区長を

お知らせします

4月18日、本年度第1回の区長連絡会が本庁会議室で開催され、34人の区長に委嘱書が交付されました。

会長には池下長三郎さん（小長井区長）が、副会長には中野浩和さん（坂京区長）と小澤勝明さん（藤川区長）が選出されました。

今年1年間、地域の舵取り役として、また行政との橋渡し役として、地区のさまざまな活動を取りまとめくださいます。

区名	氏名(敬称略)	区名	氏名(敬称略)
接岨	中村 俊行	坂京	中野 浩和
大間	佐藤 重治	洗富小幡	中澤一太郎
奥泉	芦澤 育夫	藤川	小澤 勝明
大谷	西村啓一郎	水川	中尾 人巳
沢間	池下 文雄	上長尾	松下 常雄
桑野山	中村 裕	高郷	藺田 哲夫
平栗	鈴木 祥司	八中	山下 邦雄
寺馬	神田 優一	梅高	榊原 吉衛
千頭西	榎田 雅好	下長尾	小澤 達巳
千頭東	中原 康夫	瀬平	金澤 和久
小長井	池下長三郎	久保尾	小林 基
上岸	芹澤 一志	久野脇	筒井 光夫
前山	山本 茂樹	地名	椎野 良助
田代	坂本 陽俊	下泉	西村 正
柳三	大橋 功一	壱町河内	横畑 明夫
崎平	中野 暉	田野口	長嶋 忠雄
青部	中田 軍二	徳山	直里 哲次





エコツーリズム推進事業の地域コーディネーター。川根本町エコツーリズムネットワークの事務局を担当。5代目緑のふるさと協力隊員。愛媛県出身。

かんとう みき
神東 美希さん

地域コーディネーター 神東美希の

エコツー日記

シーズン3

川根本町の魅力をPRするエコツーリズムネットワーク活動報告

問い合わせ 役場総合支所商工観光課内 かんとう みき 神東美希 ☎(58)7077

工コツのプログラムを開催する上で、一番の心配事はお天気です。新年度早々、プログラム2つが雨天中止となってしまいました。安全面を考えると仕方ないことですが、楽しみにしてくださっているお客様に中止をお伝えするのは何とも心苦しいものです。最近ではプログラムが行われる1週間前から天気予報と睨めっこしてはヤキモキしています。

今までは雨の心配ばかりしていたのですが、新たに「風」という天敵が加わりました。4月5日は天気予報も「晴れ」ということで意気揚々とカヤックツーリングを実施。しかしいざ当日になると朝から強風が!! スタッフと相談してコースを変更することになりました。ところが、お客様がカヤックに乗りこむとさらに風が強くなり、前に進むことすらできない状

況に。これ以上は危険だと判断し、やむを得ず中止にしました。

プログラム開始後に中止となるケースは初めてのことで、私たちスタッフもどうしたものかと困惑しましたが、とっさの判断で「カヤックに乗らない」という代替プログラムに変更。井川線の列車に乗ってひらんだ駅から奥大井湖上駅へ行き、湖上駅の周辺を散策。レイクコテージでお弁当を食べた後、また列車に乗ってひらんだ駅まで戻ってきました。

カヤックに乗るために申し込んでくださったお客様ですから、代替案に納得していただけるか正直不安でしたが、「本来のプランとは違っていたが楽しく過ごせた」「プラン変更後もスタッフの対応が良かったので満足」という声をいただくことができ、ホッと胸をなで下ろしたのです。

今回のことは私たちスタッフにとっても良い教訓となりました。野外プログラムは危険やアクシデントと常に隣り合わせです。だからこそ入念な事前準備やスタッフ間の明確な役割分担が必要。どんな場合にもお客様に安全と楽しさを提供できるプログラムづくりを心掛けていきたいです。



山の田んぼの米づくり体験がスタートしました。今年はわんぱくキッズが勢揃い!!

川根のみきていが綴る「ブログ版 川根本町エコツー日記」もお楽しみに! <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>



**岡本優さんが
行政相談委員に
委嘱されました!**

昨年12月から行政相談委員が1名欠員となっていました。平成26年4月1日に岡本優さん(小長井)が総務大臣の委嘱を受け、本町に新しい行政相談委員が誕生しました。相談は無料で、秘密は厳守されますので、行政に関する苦情や要望など、お気づきのことがある方は、お気軽にご相談ください。

▼行政相談とは

道路や河川、雇用、年金など、行政に関する住民の皆さんのさまざまな苦情や要望、問い合わせなどをお聞きし、解決を図るのが「行政相談」であり、身近な窓口となるのが「行政相談委員」です。行政相談委員は、総務大臣が特別にお願いした民間の有識者(ボランティア)の方です。

▼町の行政相談委員

本町では、2名の相談委員が皆さんの相談をお受けしています。

▽渡邊妙子さん

(八中) ☎(56)0736

(新)

▽岡本 優さん

(小長井) ☎(59)2204

▼6月～9月の定例相談日

- ▽6月11日(水) 9時～11時30分
町文化会館(小長井)
- ▽7月16日(水) 9時～11時30分
生活改善センター(高郷)
- ▽8月6日(水) 9時～11時30分
福祉センター(上岸)
- ▽9月17日(水) 9時～11時30分
生活改善センター(高郷)

●静岡行政評価事務所

〒420-0853
静岡市葵区追手町9-50
(静岡地方合同庁舎)
☎054(254)1100
FAX 054(254)6513
0570-090110
(ナビダイヤル)
☒ 11oshizuoka@soumu.go.jp

生涯学習推進協議会を 開催しました！

4月23日(水)

山村開発センターにおいて、各地区の推進員、諸団体の代表者など約60人の協議会委員の皆さんにお集まりいただき、生涯学習推進協議会を開催しました。

新規委員の委嘱後、「地域で取り組む生涯学習」について協議しました。今年度は、「**地域の魅力を生かして、誇りや愛着を持てるふるさとづくりを目指して**」をテーマに、1年間、各地区の生涯学習事業に取り組んでいくこととなります。子どもから大人まで多くの皆さんが楽しいひとときを共有することで、地域の良さを再発見することができ、地域の人々の和がさらに深まることでしょう。それぞれの地区で計画し開催される生涯学習事業に、多くの皆さんの参加と協力をお願いします。



【平成26年度生涯学習地区推進員】 (敬称略)

会長：山下 初(地名)
副会長：市川由明(洗富小幡)／勝山早苗(下泉)

地区	委員
接 岨・大 間	村松 明・佐藤重治
沢 間・桑野山	大村明孝・中田健次
千 頭 東	秋元 稔・生田悦子
小長井7・洗富小幡	芹澤達男・中澤恵市郎
上岸・前山・坂京	笹木健吉・鈴木繁雄 杉山明嗣
青 部	益井直美・松岡秀子
徳 山	袴田三代治・小田切早織
田 野 口	鈴木 豊・長島 誠
高 郷	藤田年久・野村克彦
梅 高	小澤直美・太田正行
瀬 平	瀧尾洋三・濱谷和彦
下 泉	柴田光章・森井久善
久 野 脇	山下 誠・鈴木壽文

地区	委員
奥 泉・大 谷	芦沢哲哉・井林正樹
千頭西・寺馬	栗下 勲・平松敏浩
小長井6・平栗	内沼良晴・筑地秀昭
田 代・柳 三	羽根田泰一・鳥澤俊夫
崎 平	中村 稔・石原一則
藤 川	森下和久・西村初枝
水 川	大井 茂・市場祥三
上 長 尾	川島 実・太田喜代子
八 中	山下利明・小坂あや子
下 長 尾	藤中 亨・生田勝彦
久 保 尾	松見唯男・西澤隆夫
壱 町 河 内	的場正明
地 名	森下正章・田旗光太

文化財担当からのお知らせ 土木工事等での掘削を行う場合は届け出が必要です。

町内には、85箇所(例：上長尾遺跡、奥泉下開土遺跡など)の遺跡があります。住宅建築工事などの目的で遺跡のある場所を掘削しようとする場合は、工事着手60日前までの届出が義務づけられています(文化財保護法第93条)。計画段階で、必ず生涯学習課文化財担当までお問い合わせください。遺跡は国民共有の貴重な財産です。みんなで守り、次の世代に伝えましょう。遺跡の場所やご不明な点は文化財担当までお問い合わせください。

【問】生涯学習課・文化財担当 ☎(58)7080



!! 魅せられて !!

「S Lとカヌー、山の生活に魅せられて、川崎から家族6人引っ越してきました。大自然の環境の中、子どもも伸び伸び成長しています。車も川根自動車さんでお世話いただき、快適にドライブ楽しんでおります」 古林さん御一家

川根自動車株式会社

川根本町上長尾 869-2 ☎ 0547(56)0150

B&G 海洋センター 温水プールがオープンします！

6月1日(日)

9月30日(火)までの期間中、休館日を除き営業しています。多くの方のご来場をお待ちしています。

利用料：大人(付き添い含む)100円／小中高生50円／幼児無料

※幼児・小学生には付き添いが必要です。

※プールご利用の際は、プールキャップの着用、飛び込み禁止などの注意事項を守ってください。

【問】B&G 海洋センター ☎(59)3332

9月から始まる「地域ふれあいスクール」 協力者を募集します！

小学校1～6年生を対象に、毎週水曜日の放課後、町内4小学校において、多彩な趣味や特技をもつ町民の方々を講師として招き、1時間でさまざまな活動を行います。現在、協力者を募集しています。興味のある方はぜひ生涯学習課へご連絡ください。

【募集内容】

1 活動を教えてくださる方(昔の遊び、スポーツ、工作、手芸、お茶 など…)

2 活動時の安全を見守り、活動の補助をしてくださる方



むつみ学級で 仲間作りの輪を広げませんか！

おおむね60歳以上の女性対象に、年6回の学習会を開催します。

第1回学習会「開講式&みんなでレクを楽しもう！」を6月25日(水)午前9時から正午までB&G海洋センターで行います。申し込み、問い合わせは生涯学習課へご連絡ください。

すこやか大学が 7月から開講します！

おおむね70歳以上の町民対象に、年5回の学習会を開催します。

第1回学習会「開講式&色鉛筆画とレクを楽しもう！」を7月の2・8・15日(いずれかに参加)に行います。多くの参加をお待ちしています。申し込み、問い合わせは生涯学習課へご連絡ください。

6月の予定

1日(日) B&G 海洋センター温水プールオープン 25日(水) むつみ学級 開講式 & 第1回学習会
15日(日) 家庭教育学級 開講式・合同学習会

6月の展示

○町民ギャラリー

- ・石ころアート(氣田一良さん(下泉区))
- ・榛原郡内歯と口の健康に関するポスター入賞作品展
- * 上旬に展示予定(生活健康課)

○文化会館ロビー

- ・切り絵展(森下元司さん(下長尾区))
- ・H25年度地区生涯学習活動の様子(生涯学習課)
- ・榛原郡内歯と口の健康に関するポスター入賞作品展
- * 上旬に展示予定(生活健康課)

皆さまお誘いあわせの
うえご観覧下さい！

☆ 6月の商品情報 ☆ ヤマビルキラー液剤 1ℓ / 本 - 100㎡(10倍希釈・撒布面積) 6時間後、致死率100%
《環境にやさしいヤマビル用殺ヒル剤》※他の昆虫・ミミズ・植物には影響が有りません。 **¥2,541-**

スプレータイプ★ヤマビルファイター(忌避剤)500cc¥3,703/135cc¥1,111 ★ヤマビルジェット(殺ヒル剤)180cc¥741

※農機具の購入・修理・改造など、お気軽に御相談下さい。地域のお店だからこそ、丁寧に、解りやすく、迅速に対応いたします！

前田機材

川根本町上長尾 795-1
TEL. FAX 56-0006 IP 050-3363-2252

第14回中電杯川根地区バレーボール大会結果

3月9日、本川根 B & G 海洋センター体育館において、6チーム・66名が参加し「第14回中電杯川根地区バレーボール大会」が開催されました。

仕事や家事の合間をぬい、少ない時間で練習に取り組んだ成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。はつらつとした好プレーに拍手や声援が送られ、和やかに交流を深めました。

優勝 ミスト
準優勝 ラビット
3位 フェニックス

【問】中部電力(株)大井川電力センター

業務グループ 藪田 ☎(59)3120



高次脳機能障害をご存じですか

高次脳機能障害とは、病気(脳血管疾患・脳炎・脳症・脳腫瘍等)や事故(交通事故やスポーツ事故)により、脳が傷つき、記憶や注意力が低下し、日常生活に支障をきたす障がいです。病気や事故の後、忘れっぽくなった、怒りっぽくなった場合は、悩まずにまずはご相談ください。(要予約)

▶日時:①7月14日(月)②9月8日(月)③11月12日(水)④平成27年1月7日(水)⑤3月9日(月)▶全日程午後1時から5時▶場所:①④静岡総合庁舎別館、②③⑤藤枝総合庁舎3階

【問】県中部健康福祉センター・福祉課 ☎054(644)9281

全国広報コンクールウェブサイト部門で入選

公益社団法人日本広報協会が主催する「平成26年度全国広報コンクール」のウェブサイト町村部で川根本町ホームページが入選しました。これからも町民の皆さまに、わかりやすく、親しみやすい情報発信を心掛けていきます。

▶携帯電話やスマホアプリでも閲覧することができます。

▶バナー広告もご利用ください。

【問】企画課・広報情報室

☎(56)2221



川根本町の人口

平成26年5月1日現在

世帯数	2,967世帯 (+3)	出生	1人
総人口	7,781人 (-16)	死亡	9人
男性	3,795人 (-9)	転入	21人
女性	3,986人 (-7)	転出	29人

※()内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

今月の納期

町県民税

第1期分

納期限は6月30日です。口座振替の人は6月30日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。 税務課 ☎(56)2223

おかげさまで、地元に着して2代目、創業60余年頑張っています。

これからもよろしくお願ひします。

メガネ・時計・補聴器・印かん各種・眼科医メガネ処方箋取扱

徳山駅前・医療機器取扱認証店 **タモリ時計メガネ店**

☎0547(57)2245
ハンコ・ゴム印承ります。

**「みんなで防ごう土砂災害」
6月は土砂災害防止月間です！**

建設課

毎年各地で発生する土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害による人命、財産の被害を防止することを目的として、国および都道府県は6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

土砂災害警戒情報で早めの避難を

悲惨な土砂災害から自分の命を守るためには、日ごろからの備えと、いざという時の落ち着いた行動が大切です。

危険箇所と避難経路の確認を

日ごろから家の周りなどの危険箇所の状態に注意しておきましょう。また避難場所や安全な避難経路の確認も重要です。いざという時、速やかに避難できるよう心がけましょう。

土砂災害の前兆現象に注意を

- (1) 山鳴り、地鳴りがする。
- (2) 川の流れが急に濁り、流木が混ざり、転石の音がする。
- (3) 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- (4) 小石がぱらぱら落ちてくる。
- (5) 井戸水が濁る。
- (6) 斜面から水が噴き出す。
- (7) 地面に亀裂や段差ができる。

激しく降る雨に注意を

1時間に20ミリ以上、または降り始めから100ミリ以上になったら要注意です。テレビ・ラジオの気象情報に注意しましょう。

土砂災害危険箇所は静岡県ホームページ「土砂災害情報マップ」で確認できます。

【問】役場 建設課 ☎(56)2227

**全国一斉「子どもの人権110番」強化週間
～ひとりで悩まず、電話してください～**

静岡地方法務局・県人権擁護委員連合会

内容 「いじめ」や体罰、不登校や親による虐待などに困っていた

ら、お電話ください。

期間 平成26年6月23日(月)

から6月29日(日)までの7日間

時間 午前8時30分から午後7時まで。ただし、土・日曜日は

午前10時から午後5時まで

フリーダイヤル 0120-007-110

主催 静岡地方法務局、静岡県人権擁護委員連合会

救命講習会のご案内

島田市・消防本部

島田市消防本部では、心肺蘇生法やAEDの使い方など、応急手当を習得していただけるよう町民の皆様や事業所等を対象として救命講習を開催しています。

【普通救命講習Ⅰ】(3時間講習)

①7月5日(土)午前9時から

川根南分遣所(定員20人)

②7月6日(日)午前9時から

川根北分遣所(定員20人)

受付期間 6月1日から

6月25日まで

定員になり次第締め切らせていただきます。

(※救命講習の詳細と年間計画は、5月号No.103の21頁もしくは、島田市HPをご確認ください。)

申し込み 川根北分遣所に電話で申し込みしてください。

電話番号 ☎(58)3015

後日、申込用紙を提出していただきます。

**赤石太鼓第10回記念
コンサート開催のお知らせ**

赤石太鼓保存会

6月29日(日)午後1時30分より、赤石太鼓第10回記念コンサートを開催します。いつも各地のお祭りやイベントに呼んでいただき、ありがとうございます。日頃の皆さまへの感謝の気持ちを込め、精一杯演奏します。はいばら太鼓の皆さんも応援にかけつけます。

是非ご来場ください。

【問】 赤石太鼓保存会

清水 090(7024)9865



**アルコール・薬物依存
相談のお知らせ**

県精神保健福祉センター

ご自身やご家族だけで悩まずに、是非ご相談してください。(ご家族のみの相談も受け付けています。) ※経験豊富な専門相談員が対応します。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

●6月のアルコール依存相談日

日時 6月9日(月)・23日(月)

午後1時から4時

予約 前週の金曜日までにお申し込みください。

●6月の薬物依存相談日

日時 6月3日(火)・20日(金)

午後1時から4時

予約 相談日の前日までにお申し込みください。

●アルコール依存・薬物依存共通

電話 054(286)9245

場所 静岡総合庁舎別館4階

(静岡市駿河区有明町2-20)

【問】 静岡県精神保健福祉センター

☎054(286)9245

迅速 丁寧に
お茶の仕上げ加工袋詰めいたします

茶新坂本園

川根本町上岸 110 ☎ 0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177

笑顔のために

川根高校 3年3組
前川 まえがわ
裕音 ひろね



今年の遠足は、名古屋市へ行ってきました。この遠足は、私たちの三代上の先輩方から始まった生徒会企画です。私たち生徒会役員は、生徒がどのようにしたらこの企画を楽しみ、充実したものにできるか、また、名古屋の自然・文化・歴史など様々な面と触れ合い、より多くのことを学び、感じるができるのかという点を踏まえて、ミッション（○）で写真を撮る、などを用意しました。生徒会長を中心に、遠足前からいろいろな準備をしてきました。当日は、生徒にとっても私たち役員にとっても、大変充実したものになったのではないかと思います。私は今回の遠足で、多くの人の笑顔を見ることができました。そのことがとてもうれしく、印象に残っています。中でも、名所である名古屋城の金のシャチホコを前にした生徒たちの笑顔は輝いており、私は

その笑顔が金色以上の輝きを持ったすてきな笑顔に感じました。その笑顔を見ることができた時、今回の企画はともいものになった、生徒会に入っ てよかったと思えました。もし私が生徒会役員でなく、この企画を提案している側でなかったとしたら、この笑顔の魅力に気付くことはできなかったかもしれません。

私自身も、この遠足を十分に楽しむことができました。それは、これまで一緒に企画を進めてきてくれた生徒会の仲間や、友人、先生、家族など大勢の人のおかげだと思っています。いろいろな人の協力があった、このように遠足を楽しむことができたということとを考えると、感謝の気持ちでいっぱいです。

私たち3年生にとって高校生活最後の遠足でしたが、生徒会という立場からも、生徒という立場からも、大変充実した

遠足になったと思います。

これから、私たち3年生は一つ一つの行事が高校最後の行事となります。生徒会役員としてできることも残りわずか。悔いの残らない仕事ができるよう、仲間と協力し合いながら、最後まで精一杯頑張っていきたいと思えます。そしてまた、この遠足で見たのと同じすてきな笑顔が川根高校に広がるような行事づくり、学校づくりをしていきたいです。



眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市栄町4-19(木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎ 0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日：水曜日、日曜日、祝日)

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
徳山	はせがわあめり 長谷川天璃	女	直紀

♡ご結婚おめでとう♡

地区	氏名	前住所
田野口	鈴木 茂之 高瀬美智子	田野口 小長井
徳山	青木 慶彦 後藤 祐子	徳山 東京都

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
藤川	西村藤一郎	79	誠
下長尾	石原 志な	96	真之
久野脇	赤土 廣巳	87	尚巳
徳山	奈良間 元	79	義信
徳山	山本 ちま	94	和巳
徳山	上林 博	67	荒川裕也
接岐	後藤 菊好	87	巖
平	中村 光雄	86	正巳

■ 戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
■ 前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総合支所)で受け付けた分のみ掲載しています。
生活健康課 ☎(56)2222

1歳になったばかりのお友達を紹介
生まれてくれてありがとう



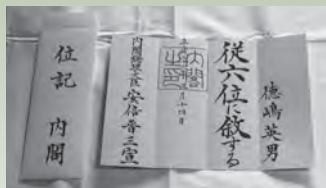
さかい
酒井
璃の
ちゃん

父：匠 母：優

璃ちゃん、1歳のお誕生日おめでとう。
音がなる物が大好きで、いっぱいご飯を食べてくれる璃!!
璃の笑顔に家族みんなが癒やされているよ。
やんちゃんお兄ちゃん達と仲良く、元気に育ってね。

H25
5.31
地名

故 徳嶋英男さんのご家族に
叙位「従六位」が授与されました



故徳嶋英男さん(元藤川)の生前の功績をたたえ、4月28日、妻の徳嶋淑子さんに「従六位」が授与されました。故徳嶋英男さんは昭和22年5月中川根村議会議員に初当選して以来19年の永きにわたり村議会及び町議会議員として活躍されました。また、その卓越なる識見と指導力が高く評価され、町消防団長、農業協同組合役員、森林組合役員などの要職も務められました。今回授与された叙位「従六位」は、生前、国家又は公共に対し功労のあった方に内閣総理大臣から授与されるもので静岡県秘書課長より伝達されました。(故徳嶋英男さんは叙位「従六位」受章の条件となる旭日双光章(地方自治功労)を平成17年に受章しています。)



編集
幸記

▼「二つのものに狂えば、いつか答えは見つかる」
レンタルビデオ屋で「あと一枚借りられますよ」と偶然手にしたDVDのタイトルは「奇跡のリンゴ」。不可能と言われたリンゴの無農薬栽培に取り組み続けた実話だ。ふと、前回全国茶品評会で一等2席を獲得し、取材した相藤令治さんが頭に浮かんだ。相藤さんの信念は「想いを変えず貫くこと」。職人の「納得」の領域を知るとともに農業の奥深さを感じた。今年も全品出品者の皆さんが丹精込めた「納得」のお茶に期待したい。大村一成
▼「口凸」は語る
町内各地で行なわれた品評会の摘採作業。暑さ対策として帽子を深々とかぶり、かろうじて見えるのは口元だけのお茶摘みさんたち。それでも、真一文字に結ばれたその口元からは、真摯に作業に取り組む誠実さが確かに感じられた。また、時に冗談を言い、歯を見せて笑い合う姿からは、温かな人柄を垣間見ることができたような気がした。
梶山雄紀

鹿角靈芝エキスドリンク「スーパー宝輪」
健康維持に関わりがあるとされている
「β-D-グルカン」たっぷりドリンク!

鹿角靈芝で始めよう!健康生活習慣
~100歳まで元気でキレイに楽しく生きよう~

クレス薬品株式会社
〒510-0837 三重県四日市市西松本町10-32
TEL.059-350-2468 FAX.059-352-8785
www.cress-yakuhin.co.jp

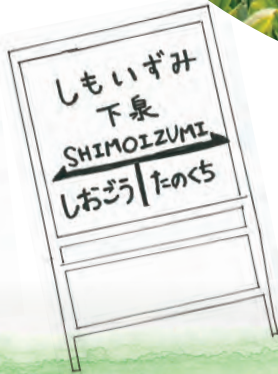
8代目緑のふるさと協カ隊
丸野 宏夏の

まるごと 絵日記①



profile ☺

- ・鹿児島県知覧町出身
- ・蚕5頭飼ってます
- ・同じく育てている方、ぜひ
お知り合いになりたいです!



皆さんはじめまして！川根本町第8代目の緑のふるさと協力隊として、九州の鹿児島県からやって来ました、丸野宏夏(まるのひろか)です。覚えにくい名前なので、お気軽に「丸ちゃん」と呼んでください。

私の出身地は鹿児島県知覧町。よく「戦時中に特攻隊が飛び立った場所だね」と言われますが、川根本町と同じ、お茶が有名な町でもありません。協力隊としてこの町に派遣されることが決まった時、とてもご縁を感じました。

皆さんとはじめまして！川根本町第8代目の緑のふるさと協力隊として、九州の鹿児島県からやって来ました、丸野宏夏(まるのひろか)です。覚えにくい名前なので、お気軽に「丸ちゃん」と呼んでください。実は、お茶の産地から来たといっても、今まで茶業に関わることはあまりありませんでした。だから、ここにきて、お茶に対する皆さんの意欲にびっくりして、私も一年間、お茶のことをたくさん極めたいな、と思いました。

実際に暮らしてみると、あらびっくり。気候も、お茶も、人が優しいところも、知覧とそっくりです。そのせいか、ホームシックはまだ感じていません。でも、おでんの「はんぺん」が黒かったり、「皿うどん」を食べる人はあまりいないことを知ったり、しだれ桜がともきれいだったり。同じ国内でもちよっとした異文化を感じています。

私は今、農林業センターで農作業を経験させてもらったり、イベントに参加させていただいたりしています。こんなに長く土に触れることがな

農林業センターでの会話の中では、方言と標準語がよく話題になります。方言って、当たり前に使っているものだから、それが方言で標準語か、というのは、とても分かりにくいですね。私は、方言はとても大事な、いつまでも伝えていってほしい言葉だと思っています。この方言は、優しい感じがしてとても大好きです。川根本町の方言も、一年のうちにはいくつか使えるようになりたいな、と思っています。一年間、いろいろな人と出会い、たくさんさんの体験をして、たくさん学びたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

